

「ボトックスビスタ®」による治療を受けられる方へ

1. あなたの受ける治療法について

ボトックスの作用で筋肉の収縮を弱め、しわの改善、小顔などを目的とした治療です。

2. ボトックスビスタ®の成分について

ボトックスビスタ®は、ボツリヌス菌の作り出す A 型ボツリヌス毒素(天然のタンパク質)を有効成分とする薬剤です。ボツリヌス菌を注射するわけではありませんので、ボツリヌス菌に感染するといった危険性はありません。様々な研究の結果、このタンパク質を極少量緊張している筋肉に直接注射すると、その筋肉が弛緩することが分かり、医薬品として利用されるようになりました。

3. ボトックスビスタ®の効果について

- ◆ 神経と筋肉の間では、アセチルコリンという化学伝達物質が放出されて神経の刺激が筋肉に伝わり筋肉が収縮します。本剤を注射することによって、一定期間筋肉の収縮を抑制します。
- ◆ この薬の効果は投与後 2-3 日目から現われ、通常 3 ~ 4 ヶ月持続します。その後時間の経過と共に効果が消失し、投与前の状態に戻ります。この場合ボトックスビスタ®を再投与することによって同様の効果が現れます。
- ◆ この薬剤はタンパク質が主成分であるため、治療を続けていくうちに、極まれに体内に抗体が作られ、効果が減弱する可能性があります。
- ◆ 治療には副作用が発症する可能性もあることをご理解いただいた上で治療をお受けください。治療効果が御期待に添えない場合や副作用が発症した場合でも治療費の返還はありません。また、副作用にかかる治療費は患者様ご本人のご負担になりますことをご了承ください。

5. ボトックスビスタ®による治療を受ける際の注意点

【投与前】

- ◆ 全身性の筋肉の病気(重症筋無力症、ランバート・イートン症候群など)の場合は使用できません。
- ◆ 妊娠中、妊娠している可能性のある方には使用できません。
- ◆ ボトックスビスタ®の投与中、および最終投与後2回の月経を経るまでは避妊する必要があります。男性は3ヶ月避妊してください。
- ◆ この薬剤を以前に使用しアレルギーを経験したことのある場合やアレルギー体質の方には投与できません。
- ◆ 使用中の薬剤がある場合は医師に申し出てください。特に抗生物質、筋弛緩剤、精神安定剤などの投与を受けている方は申し出てください。
- ◆ 喘息などの慢性的な呼吸器の疾患のある方は医師に申し出てください。

【投与後】

- ◆ 注射当日の洗顔は問題ありませんが、注射部位を揉んだり強くこすったりしないでください。
- ◆ 薬剤を注射した部位がはれぼったい感じや、眉毛が上がったり下がったりした感じ、眼の周囲の腫れ、まぶたが重くかぶさった感じ、一時的な表情の変化、ひたいが締め付けられるような頭痛を感じる場合があります。このような症状には個人差がありますが、1週間から1ヶ月で消失してきますので安心ください。
- ◆ 注射部位に内出血を起こすことがあります。
- ◆ 脱力感、筋力低下、めまい、視力低下が現れることがあるので、自動車の運転等の危険を伴う機械の操作はご注意ください。
- ◆ ごくまれに眼瞼挙筋(まぶたをあげる筋肉)に効いて目が開きづらくなる場合がございます。
- ◆ 効きが悪い場合は 1 ヶ月以内にご連絡ください。

※経過観察をする目的で施術部位の写真を撮らせていただく場合がございます。撮影した写真に関しては、厳重に保管し患者様との経過観察以外で無断使用することはありませんのでご安心ください。